

東吾妻町 議会だより

第67号
みんなの議会
2022.11.1

【特集】中・高生にも知ってほしい
町議会と決算のこと……8ページ



今号の内容

9月定例会で決まったこと……………	2
7議員が町政を問う一般質問……………	10
各委員会からの活動報告……………	18
まちの声……………	20

東吾妻中学校吹奏楽部定期演奏会
(9月25日)

令和3年度決算を認定

将来負担比率の大幅改善、

今後町は時代に合った施策を

一般会計決算

歳入歳出差引額は3億3103万円で、翌年へ繰り越す財源が4366万円あるため、実質収支額は2億8736万円の黒字でした。

主な歳入

決算額は前年度と比較して11・2%の減で、11億6047万円の減額となりました。

内訳は、町税全体で前年度比2.0%の減、額にして3847万円の減額。

地方交付税は前年度比9.7%の増、額にして3億1004万円の増額。

町債は前年度比19.3%の増、額にして1億69

34万円の増額。

国庫支出金は、令和2

年度特別定額給付金給付事業費・事務費補助金13億5112万円が皆減のため、前年度比57・2%

減の13億274万円、全体でも大幅な歳入の減額となっています。

地方債残高は113億

円で、令和元年以降減少傾向にあり、基金の総額は過去10年で最高の54億

円と増加しています。一方、歳入全体の約70%を依存財源で占めています。

主な歳出

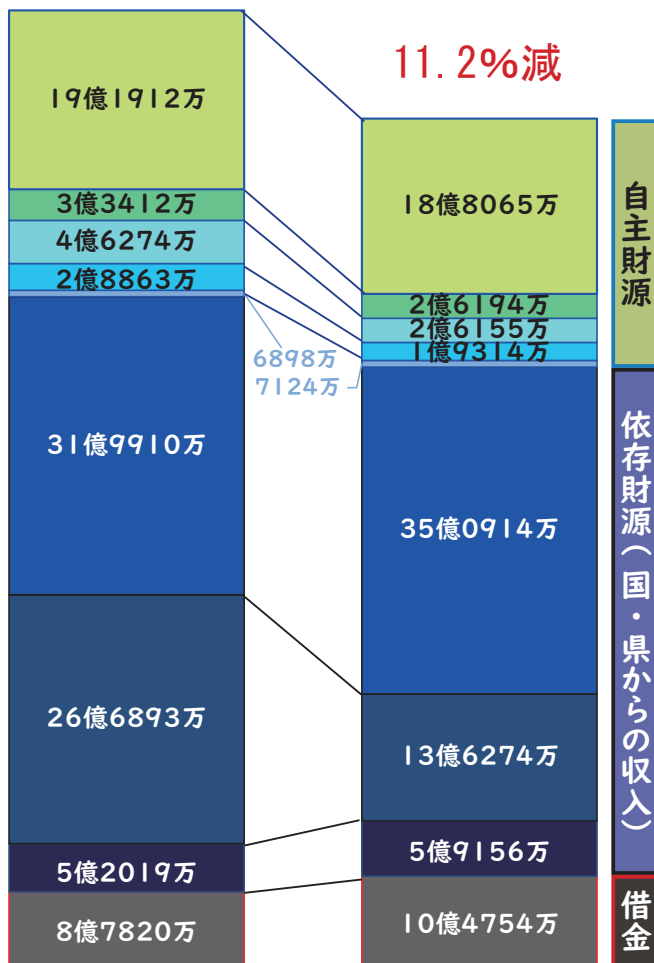
前年度と比較して12・

2%の減、額にして12億2994万円の減額となりました。

主な歳出事業は3ページ下段をご覧ください。

令和2年度歳入総額
103億4007万円

令和3年度歳入総額
91億7960万円



9月6日から16日までの日程で開かれた令和4年第3回定例会では、報告関係2件、条例関係15件、予算関係5件、その他3件が町長から提案され、いずれも原案どおり可決されました。また、令和3年度各会計の決算については8件提案され、すべて認定されました。なお、一般質問は7人が行い、町政をいただきました(10から16ページをご参照ください)。

※1万円未満を切り捨てて表示してあります。

point

新型コロナウイルスに係る固定資産税等の課税標準の特例による課税免除などが主な原因

- 町税 2.0%減
- 諸収入他 21.6%減
- 繰越金 43.5%減
- 繰入金 33.1%減
- 使用料・分担金等 0.3%増

- 地方交付税 9.7%増

point

地方交付税の構成比率
令和2年度 30.9%
令和3年度 38.2%

- 国・県支出金 48.9%減
- その他交付金 13.7%増
- 町債 19.3%増

特別会計決算

国民健康保険

【事業勘定】

歳入総額 16億2964万円、歳出総額は15億6731万円、実質収支額は6232万円で、国民健康保険基金は7873万円でした。

国保税の収納率は一般現年分95・48%、不能欠損額は、401万円でした。

平成27年度の人口1万4772人から令和3年度1万2868人と減少する中で、被保険者も4044人から3283人と減少しています。

事業規模も22億7000万円ほどから16億2000万円ほどに縮小しています。

【施設勘定】

歳入総額 7256万円、歳出総額 6693万円。実質収支額は562万円となりました。

した。

受診者は延べ3624人で、令和2年度より11人増となりました。

後期高齢者医療

歳入総額2億723万円、歳出総額2億691万円で、実質収支額は32万円となりました。保険料収納率は99・71%でした。

介護保険

歳入総額18億6478万円、歳出総額17億3755万円、実質収支額1億2723万円となりました。介護保険介護給付費準備基金は9759万円です。保険料収納状況は99・2%でした。

65歳以上の第1号被保険者は5462人、人口比42・45%で、前年度比0・75%の増です。給付費の総額は16億7129万円となりました。

地域開発事業

歳入総額1億2385万円、歳出総額1億736万円、歳入歳出差引額

注目歳出事業

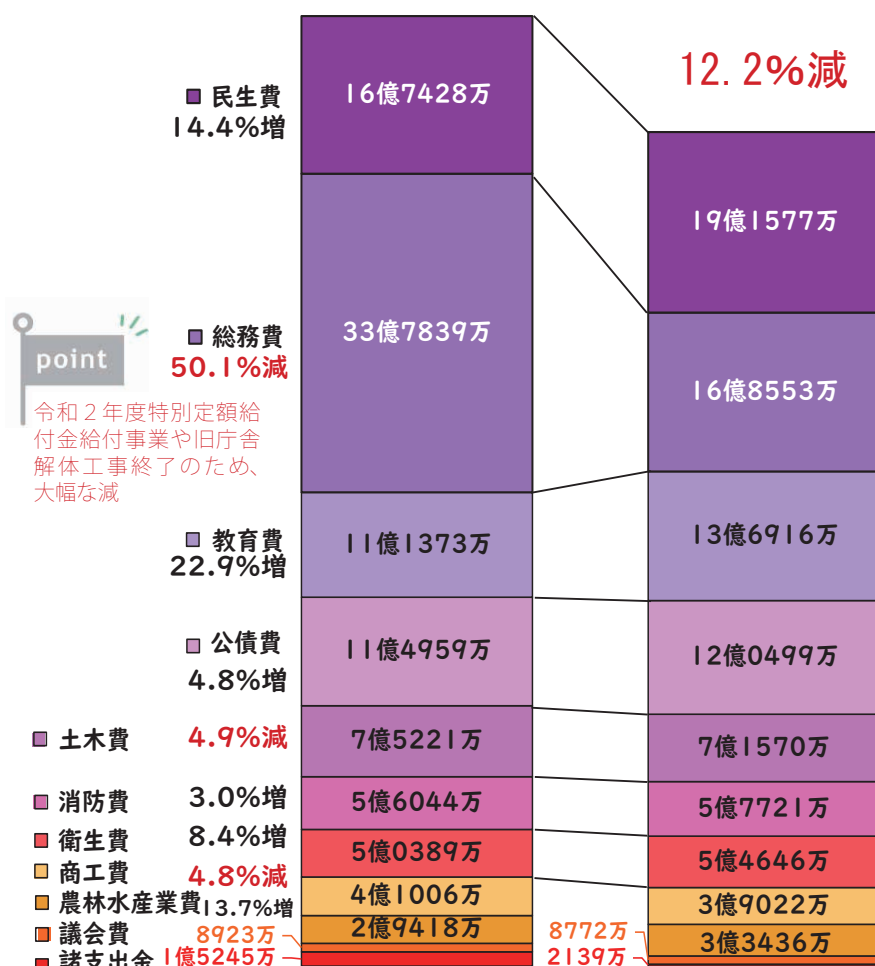
路線バス運行対策事業 5014万円
食によるまちおこし事業 769万円
吾妻溪谷活性化対策事業【繰越事業を含む】3292万円



新型コロナウイルスワクチン接種事業【繰越事業】7349万円
緊急経済対策商品券支給事業 1億4632万円
子育て世帯臨時特別給付金事業 1億3991万円
太田小学校改修工事【繰越事業】2億4496万円



令和2年度歳出総額 100億7851万円
令和3年度歳出総額 88億4857万円



令和3年度 会計別決算

会計名	歳入総額	歳出総額
一般会計	91億7960万円	88億4857万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	16億2964万円	15億6731万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	7256万円	6693万円
後期高齢者医療特別会計	2億723万円	2億691万円
介護保険特別会計	18億6478万円	17億3755万円
地域開発事業特別会計	1億2385万円	1億736万円
下水道事業特別会計	5億3658万円	5億3408万円
簡易水道特別会計	8440万円	8335万円

令和3年度 水道事業決算

区分	歳入総額	歳出総額
収益的	1億9313万円	1億6661万円
資本的	1億9002万円	2億5310万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

は1648万円で、繰越明許費繰越額が1633万円あり、実質収支額は15万円となりました。
ケーブルテレビの加入状況は、604戸で88・

4%、事業所等も含めると計682件で、前年度と比較して10件の減でした。
東地区情報通信関連事業の町の予算的負担が大

きいことに関して、今後事業見直しの検討を求めました。

下水道事業

歳入総額5億3658万円、歳出総額5億3408万円となり、実質収支額249万円でした。

汚水処理人口普及率は前年度比0.7%増の75.51%で、引き続き接続率向上に取り組むよう求めました。

簡易水道

歳入総額8440万円、歳出総額8335万円。実質収支額は105万円となりました。

給水戸数は、前年度比プラス57戸の995戸でした。

事業会計決算

上水道事業

給水戸数4306戸、前年度比マイナス2戸、未処分利益剰余金は2億

4022万円でした。

引き続き経営の苦しい状況にあり、昨年度コロナ禍での経済状況を考慮し見送った料金改定については、状況を見つつ段階的に値上げを検討する

との説明がありました。具体的には、来年度より上水道料金はまず10%の値上げをしていきたいということなので、今後も議会や町民に対する丁寧な説明を求めました。

健全化判断比率の報告

将来負担比率が大幅に改善

(単位%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実質公債費比率	11.7 (25.0)	11.4 (25.0)	11.4 (25.0)
将来負担比率	57.4 (350.0)	44.4 (350.0)	27.2 (350.0)

(注) カッコ内の数値は早期健全化基準であり、町はその基準を下回り、財政は健全な状態であり、将来負担比率は大幅に改善されました。

実質公債費比率…借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標

将来負担比率…地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標

監査委員からの報告

令和3年度決算審査を行った結果は、計数は正確であり、予算の執行・会計経理事務・財産に関する事務は、おおむね適切に処理されている。

また、事業執行状況は、11件の現地調査等の結果、おおむね適切に実施されている。

しかし、次に挙げる事項は、早急に検討・改善を要望する。

1. 東地区情報通信施設（ケーブルテレビ）事業

設備機器の更新に多額の公費を投じている状況であり、施設設備の維持管理は、地域住民の意向も聞きながら経営改善を図るよう求める。

2. 企業誘致奨励金

地域の産業振興と雇用創出を目的としていることから、雇用の状況を数年間に渡り捕捉し続ける必要があり、交付決定指令の際に雇用状況に変化が生じた

場合の報告を義務づけるなど対応を求める。

3. 町営キャンプ場

慢性的赤字運営の施設経営の脱却を視座に、民間への指定管理を含めた多角的視点での改善検討を求める。

4. いわびつ体験農園

補助金適正化法関連で難しい面もあるが、あらゆる情報を収集・分析し、改善へのステップを求める。



利用者の少ない「いわびつ体験農園」

5. 公営住宅

将来の人口構成を見すえ、入居者の意向を踏まえながら経費節減に向けた公営住宅の集積を試みるなど、限られた財源の中での整備供給に努力されたい。

6. その他

ウィズコロナに加え、不安定な国際情勢による燃料価格の高騰などが住民生活にマイナスの影響を及ぼしている。

一方、上信自動車道の整備が進む中、各課それぞれ分野で町民目線に立ったきめ細かな対応をされている。これらの対応全てが、住民の生活水準の維持や持続にとどまらず、住まいや移動形態の変化、観光・交流・定住人口の創出といった、より快適な生活への変革のチャンスにつながるものである。

東吾妻町監査委員
石村 文明
東吾妻町監査委員
青柳はるみ

令和4年度補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出にそれぞれ8億194万円を追加し、総額をそれぞれ86億5223万円としました。

燃料価格高騰等による電気料金値上げに係る費用が一般会計合計で約2000万円追加されました。

また、オミクロン株に対応する新型コロナウイルスワクチン接種費用の追加が主な内容です。

議会だよりの表紙募集中

「議会だより」の表紙に掲載する町の「風景」や「行事」などの写真を募集しています。

詳しくは、[東吾妻町議会ホームページ](#)をご覧ください。



第63号議会だよりの表紙になった「岩井親水公園の彼岸花」

令和4年度 補正予算 一覧

会計名	補正額	予算総額
一般会計	8194万円	86億5223万円
介護保険特別会計	1億678万円	19億8421万円
地域開発事業特別会計	220万円	4381万円
下水道事業特別会計	287万円	5億5993万円
簡易水道特別会計	645万円	1億4104万円

条例・契約など
その他の決まったこと

職員定年延長など 関係条例を改正

■東吾妻町職員の定年等 に関する条例の一部を改 正する条例他8件

地方公務員の定年の
引き上げ及びこれに伴う
地方公務員法の一部を改
正する法律を踏まえ、職
員の定年延長に関連する
条例を改正するもの。現
在の60歳定年を65歳定年
に段階的に引き上げてい
くもので、それに伴い関
係条例8件がそれぞれ改
正されました。

■東吾妻町職員の育児休 業等に関する条例の一部 を改正する条例

職員の妊娠出産育児
と仕事の両立支援に関し、
育児休業の取得要件の緩
和などを人事院規則に基
づき改正するものです。

子育てしやすい町に 入学準備金の貸付 が始まります

■東吾妻町育英条例の全 部を改正する条例

従来の高等学校等月額
1万5000円以内、大
学等5万円以内の貸付の
他に、新たに入学準備金
の貸付を行います。

金額は高等学校等20万
円以内、大学等50万円以
内で、入学を予定してい
る者の保護者に対し、入
学に要する費用の納入時
期までに貸付を行います。

質 疑

議員 入学準備金制度が
新しくできるが、この準
備金は利用者にとつてど
ういった性質で使われる
ものなのか。

学校教育課長 近年育英
資金の利用人数が減って
いる。奨学金の決定時期
が遅いことや、大学進学
前にまとまったお金が必
要になることから、子育
て支援の拡充をにらんで

の政策。県内でも数例し
かない制度になる。

議員 AO入試など入学
金を払う時期が早まって
いる。各家庭が必要とす
る早い時期の支給が必要
ではないか。入学金支払
の心配がなければ、進学
を諦めないですむ家庭も
あるかもしれない。

町長 各家庭で有効に使
われるような制度にして
いきたい。

議員 いい制度ができて
ありがたい。秋から始ま
る入試に合格しても入学
金を納めないと入学がで
きないので、資金が心配
で諦めざるを得ない学生
がいないように、周知徹
底をして欲しい。

学校教育課長 周知徹底
し、次年度以降早い支払
いを検討していく。



今回の陳情

陳情	継続審査	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	井田 敏美	文教厚生常任委員会
----	------	--	-------	-----------

請願・陳情のしかた

◎請願・陳情とは

町政に対する皆さんの意見
や要望を「請願」「陳情」とし
て受け付けています。

東吾妻町議会議員の紹介が
あるものを請願といい、紹介
のないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出
方法

・受付締切日

定例会前に開かれる議会運
営委員会の前日（土・日・祝
日の場合は、その前日の午後
5時15分まで）

・必要記載事項

請願（陳情）の表題、請願（陳
情）の趣旨、理由、提出年月日、
請願（陳情）者の郵便番号、住
所、電話番号、署名（または記
名押印）

なお、請願の場合は、紹介
議員の署名（または記名押印）、
あて先（東吾妻町議会議長）
・提出先：議会事務局（議長宛）
・その他：邦文で記載してく
ださい。

町立学校の給食センターのあり方を検討

■東吾妻町立学校給食センターのあり方検討委員会条例他1件

今後引き続き安心・安全な給食を提供するため、町立学校給食センターのあり方を検討するための委員会を設置します。
委員会の目的や構成などを決めた条例を制定し、報酬等の条例を一部改正しました。



町立学校給食センター

■その他決まったことは、17ページの表をご覧ください。

令和4年
第1回臨時会
(7月25日)

■工事請負契約の締結

地域レジリエンス自立分散型エネルギー設備等導入事業。東小学校・岩島小学校・東吾妻中学校にLED照明を設置。また、太陽光発電パネルと蓄電池を連動させた創蓄システムを導入することで、防災拠点としての充実に図ります。

●契約金額：2億8908万円

●契約相手：角田電気工事株式会社 代表取締役 角田 治男（原町）

質疑

議員 自然エネルギーを用いて町の脱炭素化と防災拠点の強化を図ることを目的とし、非常によいことなので、大いに進めていただきたい。また、教育機関としての役目もあるので、脱炭素化への教

育のよい機会だと思いが考えは。

学校教育課長 自分たちの学びやが環境学習の場となることは、これからのSDGsの社会で生きていく子どもたちにとって大切なことなので、教育活動の場で生かしていきたい。

議員 発電量の見える化をして、教育に役立てたらどうか。

学校教育課長 月次レポートや年次レポートが提出されるので、子どもたちの教育に還元していきたい。

議員 SDGsに子どもたちが身近に触れる機会がありうれしく思うが、財源や返済については。

学校教育課長 契約金額2億8908万円のうち内訳が、国庫補助金1億3835万8000円、起債1億3820万円、一般財源の持ち出しは1252万2000円となる。

議員（政治家）の寄付行為禁止について自治会、各種団体の皆さまへお願い

議員が町内のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、寄附やお祝い、飲食物の差し入れなどをすると、違法行為として罰せられます。また、それを受け取った関係者にも多大なご迷惑をお掛けすることになります。

自治会や各種団体等での行事や催しを議員に通知する際には、参加に必要な経費等がある場合は、会費等を明示してご連絡ください。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



議員 この事業で2030年までにどのぐらい公共施設のエネルギーの削減が見込まれるのか。

学校教育課長 町の地球温暖化対策事業の計画目標は、2030年度までに2013年度比で約38%削減と策定されている。本事業の二酸化炭素の削減量は、3校合わせ年間約90トンが見込まれる。また、ランニングコストは、3校で456万9000円の減を見込んでいる。エネルギーマネージメント施設導入による電力量は、東小学校が3年間平均6万7550キロワット、岩島小学校が11万5649キロワット、中学校が13万1948キロワット削減となる予定。

特集!!

町議会と 決算のこと

中・高校生にも知ってほしい

中学生・高校生の皆さんにも町議会のことを知ってほしいので、簡単に町議会の仕事と決算の説明をします。



町のお金を何にどのくらい使うかを決めるのが**予算**、実際に町に入ったお金や、その使い道が正しいかどうか調べるのが**決算**です。

町議会の主な仕事・9月定例会ではこんなことが決まりました!!

今回重要なのは
つつ!

01 町のきまりを決めること (条例の議決)

9月定例会では、東吾妻町育英条例の全部を改正する条例などが決まりました。

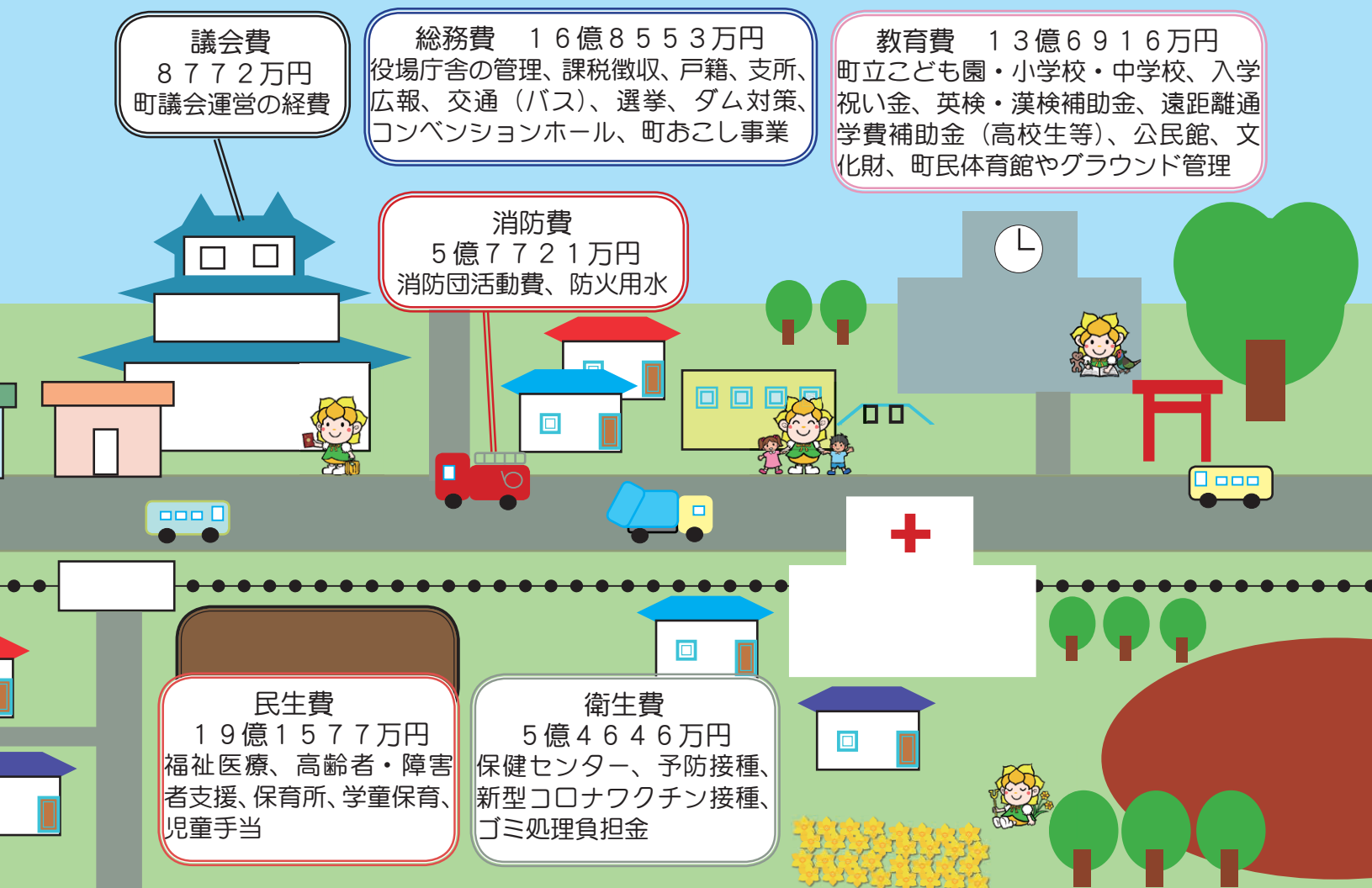
02 町のお金の使い道を決めること (予算の議決)

補正予算で、電気料金値上げに対応する費用やオミクロン株対応の新型コロナワクチン接種費用の追加が決まりました。

03 町のお金が正しく使われたかを調べること (決算認定)

9月定例会は決算議会とも言われ、十分な審議の上、令和3年度決算は認定されました。

9ページ上段へ



【令和3年度決算】 2～3ページに、前年度との比較が載っているので参考にしてください

一般会計（普通のさいふ）

歳入…入ってきたお金 91 億 7960 万円

自主財源 29.1%

依存財源 70.9%

POINT

多くを地方交付税や国や県からの支出金に頼っています

歳出…使ったお金 88 億 4857 万円

残ったお金（翌年度に回します）
3 億 3103 万円

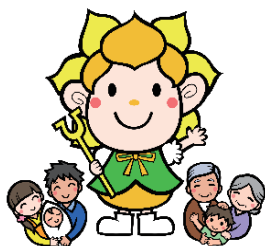
その他に、特別会計や企業会計（使う用途の決まったさいふ）があります。



国民健康保険特別会計
介護保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
地域開発事業特別会計
（東地区ケーブルテレビ）
下水道事業特別会計
簡易水道特別会計
水道事業会計

保険税（料）や使用料
で運営されています

どんなところに町のお金が使われたのか考えてみましょう



皆さんが通る道路のうち、町道の維持管理などに町のお金が使われています。（国道や県道は、それぞれ国や県のお金で管理されています）

また、小学校や中学校の入学祝い金、町立の小中学校校舎の管理や備品購入などにも町のお金が使われます。県立や私立の高等学校などには町のお金は使われませんが、遠距離通学費補助金や医療費の自己負担額無料化など、高校生のために支払われるお金もあります。

その他にも、住宅を新築改修した時にもらえる補助金や新型コロナワクチン接種の費用など、皆さんの身近なところにも町のお金が使われています。

8～9ページ下段へ▶

農林水産業費 3 億 3 4 3 6 万円
農業者支援、森林環境の保護、豚熱等対策、
農道の維持管理、地籍測量

公債費
1 2 億 4 9 9 万円
借金を返すためのお金

商工費 3 億 9 0 2 2 万円
観光宣伝、観光協会補助、公園管理、
商工会補助、住宅新築改修補助金、
緊急経済対策商品券

災害復旧費
1 6 3 4 万円

土木費
7 億 1 5 7 0 万円
町道や橋の管理（国道や県道
は国や県）、町営住宅、空き
家撤去補助金

7 議員が町政を問う

一般質問

このコーナーでの質疑応答は編集してあります。本会議中の正確なやり取りについては、町ホームページの会議録（12月中に掲載予定）をご覧ください。

Q 安心して暮らせる地域医療体制の充実を

A 近隣町村とも連携して医師確保をしていく



ねづみつぎ 根津光儀 議員

Q 原町日赤病院に医師確保対策補助として令和2年度より1500万円を補助しているが、その効果はどうか。

A 令和3年度も同様の補助を行い、救急科の医師1名が配置された。救急患者の受け入れは令和3年度1034件と大幅に増えている。素早い手当が出来ることにより重症化リスクが軽減されている。救急患者の受け入れ改善により経営面の効果も出ていると聞く。

Q 良い効果が現れてきた医師確保対策補助は今後も続けていくべきだが、他町村は付いてきていない。地域医療体制を整え、住民に提供す

ることは行政の責務である。域内他町村と意思疎通を図り、この問題にリーダーシップを発揮してほしい。

A 原町日赤は地域中核病院として努力しており効果も出てきている。循環器科・脳神経外科・小児科などの医師確保について支援が必要と考えるが、経営状況も

勘案し検討していきたい。住民にとって大切な地域医療体制の整備については、「吾妻地域保健医療対策協議会」が保健福祉事務所主管で設置されており、その枠組みで他町村と協議していく。

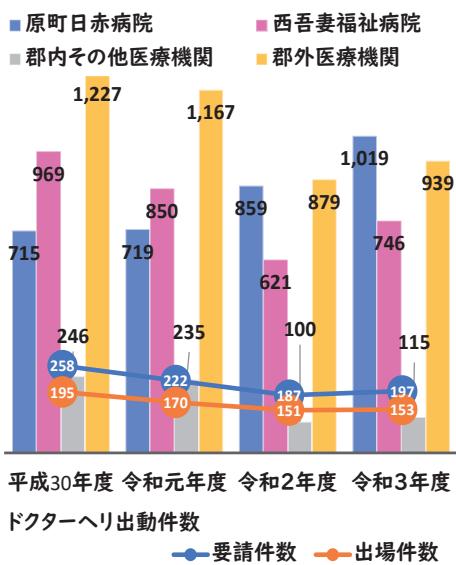
Q 病院や診療所は地域に根ざした雇用の場でありその規模は大き

A 志を諦めないために、東吾妻町育英条例を拡充していきたい。

Q 箱島にある町営の国保診療所は患者数が減り続けている。人口減少が著しい坂上にある大戸診療所と協力し僻地医療を支えて欲しい。

A 大戸診療所は民間の運営であり、町として情報が入りにくい。今後は意思疎通を図り地域医療のために協力していきたい。

病院別搬送人数【吾妻広域消防本部提供】



原町日赤常勤医師の推移【原町赤十字病院提供】

年度	H16	H18	H20	H22	H24	H26	H28	H30	R2	R4
医師数	26	22	19	17	19	17	18	17	18	17

Q

介護保険事業の赤字により運営に苦慮している社会福祉協議会への、今後の対応は

A

運営は社会福祉協議会の問題であるが、必要と認めれば町も適切な補助を考える



さとうそういち
佐藤 聡一 議員

A

平成26年から、町職員としては実質5年

の考えは。

関係していると思われる。責任問題も含め町長の

までの運営に町職員も

関係していると思われ

る。責任問題も含め町長

の考えは。

今回の問題は急に出てきたようだが、今

までの運営に町職員も

関係していると思われ

る。責任問題も含め町長

の考えは。

今回の問題は急に出てきたようだが、今

までの運営に町職員も

関係していると思われ

る。責任問題も含め町長

の考えは。

今回の問題は急に出てきたようだが、今

までの運営に町職員も

関係していると思われ

る。責任問題も含め町長

の考えは。

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

を講じる。

によつては必要な援助

Q

社協に対し当面補助金を出すとか、庁内

料を見ても赤字の原因がよく解らない。合併以来介護保

険事業が本所と東支所の2

力所で運営していることも

問題であり、また通所介護事

業の撤退も含め、社協の手助

けとして、町で

予算を付けて

専門家に現状

を分析してもらい、今後の

方向性を理事会と共同

で考えてはどうか。

本所と東支所の運営

は利用者の利便性を

考慮して継続したと推測

する。事業の整理、運営

は社協が主体で行っている

ので、社協から第三者

機関の申立てがあれば検

討する。

社協に対し当面補助

金を出すとか、庁内

料を見ても赤字の原因がよく解らない。合併以来介護保

険事業が本所と東支所の2

力所で運営していることも

問題であり、また通所介護事

業の撤退も含め、社協の手助

けとして、町で

予算を付けて

専門家に現状

を分析してもらい、今後の

方向性を理事会と共同

で考えてはどうか。

A

本所と東支所の運営は利用者の利便性を

考慮して継続したと推測

する。事業の整理、運営

は社協が主体で行っている

ので、社協から第三者

機関の申立てがあれば検

討する。

社協に対し当面補助

金を出すとか、庁内

料を見ても赤字の原因がよく解らない。合併以来介護保

険事業が本所と東支所の2

力所で運営していることも

問題であり、また通所介護事

業の撤退も含め、社協の手助

けとして、町で

予算を付けて

専門家に現状

を分析してもらい、今後の

方向性を理事会と共同

で考えてはどうか。

本所と東支所の運営

は利用者の利便性を

考慮して継続したと推測

する。事業の整理、運営

は社協が主体で行っている



町の福祉にかかせない社会福祉協議会

住民協働を実現する他自治体の先進事例を参考に

必要に応じ先進自治体の事例を参考にしていきたい



いのうえひでき
井上日出来議員

Q 住民協働の現状と今後の取り組みは？

A 現在「ひがしあがつま創生会議」に町民から公募した委員10名を加え、総合計画等の策定・評価、政策提言などを担っていただいている。

引き続き住民が参加しやすい方法を取り入れ、制度の充実を図りたい。

SNSの活用について

Q 住民協働の促進に際して情報共有のデジタル化は不可欠だ。過去、幾度も提言されているSNSの活用について進捗状況はどうか。

A 技術面、費用面の課題があり、導入可能か検討したい。

また町内河川の水位計情報、防災メール配信などスマホ対応が進んでおり、4月から防災無線の放送内容を防災メールでも発信するようになった。

副業・兼業雇用などで外部専門人材の活用を

Q 自治体においてもDX関連など専門分野で副業・兼業人材の活用が始まっている。当町でも検討しているかどうか。

A 先進自治体を参考に各分野の施策を進め

る中で必要に応じて検討していきたい。

中学生・高校生議会を進化させ先進事例に

Q 山形県遊佐町では20年に渡り「少年議会」

を実施。中高生が実際に45万円の予算を預かり町の課題解決に取り組んでいる。この結果、遊佐町の昨年の衆院選18歳投票率は63%と全国平均より13%も高い。

当町も中学生議会、高校生議会を開催しているが、実際に予算を預け、実体験として町政に参画することを経験してもらってはどうか。

A 大変面白い取り組みと思う。行政と教育機関で協力し東吾妻版ができるか検討したい。

東小学校の先進的取り組みに最大限の支援を

Q 当町の東小学校で

10月からゲーム「マイクラフト」を活用した総合学習が始まると聞いた。この先進的取り組みに対して町は全面的に支援すべきと考えるがどうか。



東小学校の総合学習の授業

A 2月の町の総合教育会議にて事業の説明があり、4月の校長会で実施校を決定した。状況を見て他校でも実施できそうであれば進めたい。(教育長)

Q 男性用トイレにサニタリーボックスを

A 管理が容易な施設から設置していく



あおやぎはるみ
青柳はるみ議員

Q 前立腺の手術等により尿取りパッドを使用している男性から、女性トイレのようなサニタリーボックスがあればと相談された。町内の公的トイレを調べたら多目的トイレには設置してあるが男性用トイレにはなかった。

使用済みのパッドを普通ごみに入れるのを防ぎ施設側にとっても衛生面でのメリットがあると思う。また、設置したトイレのドアにボックスがある事の案内を貼ってもらいたい。こうした配慮で不自由があっても町で活躍してもらいたいとのメッ

セージになる。

A 男性用個室トイレにはスペースの問題もあり設置が進んでいない。管理が容易な施設から設置できるよう取り組んでいく。また設置がすぐわかるように表示方法も検討する。

Q 長年にわたり岩櫃山や浅間隠しの登山道の整備や水仙畑などの整備・管理を地域団体にしていたでいてる。おらがまちづくりプロジェクトや移住推進事業には、住民が参加して

住民に大いに活躍していただくために



岩櫃山潜龍院跡の彼岸花

盛り上げている。活動者同士の連携と活動を住民に紹介することで住民の知見を活用してもらいたい。

A 目に見える形で紹介することが効果的と考える。最近はSNSで

町の情報を発信する人が増えているので連携して進めていきたい。

また団体については住民に広報などで活動を知らせる工夫をしていく。

文化的な交流で人口増を

Q 最近芸術家の移住や古い建物をおしゃれに再利用する雑貨屋やカフェなどにより、町を訪れる人が増えている。文化的な交流で交流人口を増やすことが有効と思うが、町も積極的に支援できないか。

A 公共施設や空き家などの活用方法を決めていく上で、文化人の創作活動に提供していくことも視野に入れ考えていく。

Q 東吾妻町地球温暖化対策実行計画に 対して具体的な政策は

A LED照明の設置や公用車の電気自動車 への切り替えなどを取り組んでいきたい



たけふちひろゆき
竹 渕 博 行 議 員

町では、地球温暖化対策を推進するため、明確な温室効果ガスの削減ビジョンを全庁が共有し、達成に向け2018年に「東吾妻町地球温暖化対策実行計画」を改定し、現在に至っている。

Q 2023年度から2030年度まで8年間で、削減目標は38%である。目標達成に向け積極的に取り組む事業は何か。

A 計画の残り期間を考慮すると、取り組みを集中していかなければならない状況にあると言える。

省エネに配慮した行動の実践や設備機器の効率

的な運用などに継続して取り組んでいくほか、施設への太陽光発電システムの設置やLED照明器具の設置などを導入拡大するとともに、公用車への電気自動車や複合電力車の切り替えに取り組むなど削減量を着実に積み重ねていきたい。

路線バスについて

町民にとって「利便性」とは、料金が安い、乗りたい時間帯に乗車できることではないか。

路線バスは、本来町民にとってなくてはならない足であることが理

想であり、バス購入費補助金や、毎年の運行補助金を投入し、人を運ぶどころか、燃料を使い、バスという重たい車両を走らせるだけと感じるのは私だけではない

はずだ。

Q お試し無料乗車券・回数券・定期券・電子決済など様々な手法を考え、例として、「どこから乗っても町民は、100円」だとか、低料金

で利用できるよう考えるべきではないか。

A 様々なご意見を踏まえ「公共交通機関を使いにくくなるための動機づけ」や「誰もが使いやすい持続可能な公共交通体系の構築」など地域の暮らしを支える公共交通を目指していきたい。

また、お試しで乗車してもらい、バスの乗り心や移動時間がどれだけかかるのかを体験してもらうことも必要だと思つ。高齢者対策としても考え、料金については今後財政等見すえながら検討していく。



役場前のバス停を通過する路線バス

Q 緊急時における町の食料備蓄状況は

A アルファ米、野菜ジュースや 500 ミリリットル飲料水がある



しげのよしゆき
重野能之議員

Q 世界では戦争・紛争が絶えず、日本周辺も油断できない状況だ。さらに大規模災害など緊急事態がいつ発生してもおかしくない。町の広報9月号では緊急時に備える「家庭備蓄のすすめ」が掲載された。今後とも継続して啓発するべきと思う。現在の町の食料備蓄状況はどうなっているか。

A 町では「非常食」と「飲料水」を備蓄している。アルファ米、野菜ジュース、ようかん300食、500ミリリットル飲料水を1000本ほどだ。地域防災計画では、災害発生後2日間に必要な食料や物資を備

蓄することを記載しているが、今後も少しずつ必需品を備蓄し、併せてその管理も必要となるので期限の迫ったものの処理法なども検討していきたい。

Q 町内にある指定避難所を含め各地区公民館などに備蓄食料の補助、また備蓄倉庫のさらなる設置など安心安全対策が必要と考えるがどうか。

A 現在、備蓄食料の補助は行っていないが、希望する各地区に補助を行うことにより、町民の防災意識のさらなる向上や分散備蓄につながるの、今後、他町村の状況も参考にしながら

ら検討していきたい。備蓄倉庫については、各公民館および本庁に設置してあるが、今年度においても2棟の購入を予定している。

Q 日本の食料自給率は38%。先進国の中でも最低水準にある。輸入だけに頼らない食の安全保障には、農業従事者の方々の存在は大切である。わが町で言えば「東吾妻町の農業を守る」ことだ。町農業の安定・発展に関

する町長の基本的考えは、例えば農業の安定のため、国の経営所得安定対策の取りまとめおよびサポートを行っている。また、野菜価格安定事業や本年度より青色申告を行っている農業者の緊急時の収入確保策を実施予定だ。また、今後担い手の確保や農地集積が必要と考えている。就農相談から就農、経営定着までを町としてきめ細かく支援していきたい。



防災倉庫に備蓄している食料の一部

Q 小規模事業者への手厚い長期的支援を

A SDGs補助金交付制度等創設して支援を継続する

Q 小規模事業者の経営環境が厳しく疲弊している。さらに手厚い長期的支援が必要である。最近の支援実績および評価を伺う。

A 令和2年度から3年度にかけ、合計で1億2300万円余りの様々の支援を行なっている。中でも「小規模事業者持続化補助金」には118件の申請があり、多くの事業者が持続可能な新たな販路開拓や設備導入に取り組んでいる。

Q 事業維持のため町独自の支援策は考えているか。

A 今年度から「中小事業者感染症対策及び

SDGs補助金交付制度」を創設し、支援を継続していきたい。

Q 当町都市計画マスタープラン商業エリアと連動させた支援計画はあるか。

A 商業者向けには「空き店舗利活用事業」「若者企業支援補助金制度」「工業者向けには「企業立地奨励金交付制度」などを推進しながら一帯の活性化をはかりたい。

Q 団塊世代が後期高齢者になる2025年問題を控え、廃業対策としての事業承継支援が重要と思うが。

A 町商工会支援計画でも承継問題を抱える事業者との面談が示されている。また、県商工会を通じて政策金融公庫に紹介する仕組みになっており、現在多方面からの支援体制を構築しているところである。

Q コロナ禍における児童の学業、体力、精神面での学びの影響は。

A コロナ禍に

Q コロナ禍に



陸上競技練習に励む児童たち（岩島小学校）

A 令和3年度文科省「経年変化分析調査」結果によると、平成28年度調査と比較して学力低下は見られない。当町



たかはしのりき
高橋徳樹議員

でもまたコロナ禍を理由とした学力低下、体力面、精神面で影響は見受けられていない。

Q 裸眼視力1.0未満の児童が増えているとの報告がある。現状、予防対策は。

A 管内の裸眼視力1.0未満の小学生は全体で174名、率は39・1%、中学生は158名、率は58・3%で実態は全国平均並である。現在、家族の決まり事として「アウト・メディア作戦」に取り組んでおり、そのような生活習慣を定着させることが視力低下の抑制につながるものと考えている。

議案などの審議結果

第1回 臨時会（令和4年7月25日）

議案名	議員名	出席者数	賛成	反対	議決結果	1 須崎 幸一	2 渡 一美	3 井上 日出 来	4 高橋 弘	5 茂木 健司	6 高橋 徳樹	7 里見 武男	8 小林 光一	9 重野 能之	10 竹淵 博行	11 佐藤 聡一	12 根津 光儀	13 樹下 啓示	14 青柳 はるみ	議決日
工事請負契約の締結		12	11	0	可	-	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	7/25

第3回 定例会（令和4年9月6日～16日）

議案名	議員名	出席者数	賛成	反対	議決結果	1 須崎 幸一	2 渡 一美	3 井上 日出 来	4 高橋 弘	5 茂木 健司	6 高橋 徳樹	7 里見 武男	8 小林 光一	9 重野 能之	10 竹淵 博行	11 佐藤 聡一	12 根津 光儀	13 樹下 啓示	14 青柳 はるみ	議決日
令和3年度東吾妻町一般会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町介護保険特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和3年度東吾妻町水道事業未処分利益剰余金の処分及び決算認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の再任用に関する条例を廃止する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
外国の地方公共団体の機関等に派遣される東吾妻町の職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
公益的法人等への東吾妻町職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町税条例等の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町町営住宅管理条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町育英条例の全部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町立学校給食センターのあり方検討委員会条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
東吾妻町特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和4年度東吾妻町一般会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和4年度東吾妻町介護保険特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和4年度東吾妻町地域開発事業特別会計補正予算（第1号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和4年度東吾妻町下水道事業特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
令和4年度東吾妻町簡易水道特別会計補正予算（第2号）		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
辺地に係る総合整備計画の変更		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
町道路線の廃止		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15
町道路線の認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/15

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、／…退席 議長（1番）は採決に加わらないため「-」で表示

各委員会からの活動報告

総務建設常任委員会

上水道料金は来年度段階的値上げを検討

今定例会中の委員会では、令和3年度決算を中心に所管事務調査を実施しました。

各委員からはさまざまな質疑や提案が出され、執行部・各担当課長からも丁寧な答弁、説明がありました。

その中で、町営キャン



樽沢トンネルを抜けるアガッタン

プ場の今後についてや自転車型トロコ運行事業による周辺地域の活性化についての意見などが出されました。

町からはキャンプ場について、自然を活かした環境の良いキャンプ場であり、今後さらなる利用促進に取り組んでいく旨の前向きな答弁がありました。

さらに延期されていた上水道料金値上げについて、経済社会情勢を見ながら令和5年度から10%程度の値上げを予定しているとの説明を受けました。

文教厚生常任委員会

入学準備金、早期の支給を求める

本定例会中の委員会審議については、町長・副町長の町政全般の調査では、若い世代の定住には、

坂上小学校体育館を視察



住宅政策が重要との意見が多く出されました。また、0から2歳までの保育料無償化について意見が出されました。

教育委員会関係として、育英奨学金の運用に当たって、入学準備金の貸し付けを最速令和5年1月としたいとの説明がありました。全委員共通の考え方として、できるだけ早い時期、例として

本年10月にも実施すべきとの議論がなされました。一般会計補正予算第2号では、太田・岩島・坂上公民館および町民スポーツ広場に屋外設置のAEDを配置することが報告され、委員からは評価するとの発言がありました。

行財政改革

特別委員会

【行財政改革に関するこ

と
町では第二次総合計画後期基本計画の策定にあたり、無作為抽出方式の町民アンケート調査を実施。結果報告は次の定例会で行われるとのことです。

また、職員15名がPPP（官民連携）／PFI（民間資本の活用）のオンラインセミナーを受講したとのことです。

庁舎内文書管理システ

各委員会からの活動報告

上信自動車道建設 対策調査特別委員会

令和4年6月に設置し、議長を除く13名の議員で構成する特別委員会で、9月定例会に委員会を開

【地域公共交通に関すること】
交通結節点について委員からの質問に対し、執行部から「従来組織に加え中之条町、高山村の各担当職員と当町関連各課の職員を含めた組織で基本構想を練っていく」との回答がありました。

ムですが調査結果により、専用システムを導入した方がより効率的であると判断し、現在は移行に向けて検討中とのことです。委員からは「職員の人材育成をさらに進めること」「時代の変化に総合計画も柔軟に対応できるような配慮すること」等の意見が出されました。

また、今後の委員会について協議をし、状況に応じて工事現場、視察を実施し調査を行うこととしました。
渋川・長野原間全線開通まで5年弱にせまっています。今後委員全員で情報を共有し、調査を実施します。



上信自動車道で大きく姿を変える町

郡民スポーツ大会台風で中止

9月25日に草津町立草津中学校で予定していた吾妻郡民スポーツ大会は、台風の影響でグラウンド状態が悪いため中止となりました。今年度で最後の種目となるターゲットボードゴルフと玉入れで有終の美を飾れるよう議員・三役・教育委員などで練習に励みましたが、残念な結果となりました。



議会報告会は、3年ぶりに各5地区に出向くことに決定し、10月下旬に議会報告・意見交換・懇談などを行います。
中学生・高校生議会は

11月と12月に開催する予定です。生徒からの提案・提言に対し、議員から感想を言う方向で検討しています。
また、議員定数と議員報酬について、議長から諮問があったので今後協議を始めていきます。

議会運営委員会

まちの声

「東吾妻町からスプレーマムの魅力を発信」

荒木 祐太朗さん (31歳／植栗在住)



スプレーマムの
クリスマスリース

私は、植栗でスプレーマムを周年栽培しています。就農する前は、農業関連の会社に勤めており、今年で就農して5年目です。家族は祖父、両親、妻、小学2年生と3歳と3カ月の子どもたちに囲まれながら楽しく生活しています。

東吾妻町で生産されているスプレーマムは、豊かな自然に囲まれた気候を生かし、昼夜の寒暖差を利用した栽培で、色鮮やかな花色で市場から高い評価を受けています。群馬県の生産量の多くが吾妻地域から出荷されています。花形も様々で一輪咲き、八重咲き、ボールのように可愛いポンポン咲きなど、いろいろなスプレーマムがあります。冠婚葬祭、お盆やお彼岸の仏花としての需要だけでなく、スプレーマムは結婚式など他のアレンジメントなどにも使用され



3人のお子さんと一緒に

ています。

昨年から日本花き生産協会スプレーマム部会の一員として、全国の産地の皆さんと活動しています。その中でクリスマス需要を伸ばそうと思い「メリークリスマス」という活動をしています。活動の中でスプレーマムの花のみを使用したクリスマスリースを作成しました。消費拡大に向けてポスターやリーフレットをクリスマスシーズンに向けて配布しています。

今年は両親から経営を任されて1年目の大事な年でした。1年中品質の良い花を出荷するために、冬の期間は暖房機以外にも、余分に燃油代が掛かりますが光合成促進機も使用しています。そのため、燃油の高騰には悩まされました。

困っているときに、町からの施設園芸燃油補助は非常に助かりました。今のところ値下がりする傾向がないのでぜひ来年度も継続してほしいです。

また、農業界全体の問題ですが、農業従事者の高齢化や農業資材の高騰が問題となっています。今後も安心して生産できるような体制を東吾妻町に期待します。

議会を傍聴してみませんか！

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴希望の方は、役場3階の議会事務局までお越しください。

コロナ対策のため、マスクの着用をお願いします。

次回の定例会は12月6日開会予定

12月定例会予定表

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 本会議	7 常委	8 常委	9 特委	10
11	12 特委全協	13 休会	14 本会議	15 本会議	16	17

※予定ですので、詳しくはお問い合わせください。
常委：常任委員会、特委：特別委員会、全協：議員全員協議会

(青柳はるみ)

今回の議会だよりは、中学生・高校生議会に向けて、イラストでわかりやすく令和3年度の町の決算について記しました。若い方にも町と議会の仕事に興味を持っていただけたら幸いです。今後も議会だよりが、皆さんに親しみやすいものになるよう努力していきます。

編

集

後

記

議会広報特別委員会
委員長 樹下 啓示
副委員長 井上 日出
委員 渡 一美
委員 高橋 弘
委員 茂木 健司
委員 高橋 徳樹
委員 青柳はるみ

